

(款) 15民生費 (項) 10児童福祉費 (目) 20児童福祉施設費

◎保育所の経費

公立保育所管理運営事業

【 保育課・こどもみらい課 】

【総合計画上の位置づけ】

健やかで心豊かに暮らせるまち

健康福祉:すべての市民が健康で安心して生活を送ることのできる環境が整っているまち

【事業の目的】

対象 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童

意図 両親が働いていたり病気のため、家庭で保育できない就学前児童の保育を行うため。

効果 公立保育所の効率的な運用と維持管理を行うとともに、待機児童対策に取り組む。

【事業の内容】

(1) 公立保育所運営事業

- ・公立保育所の保育士、給食調理員等の賃金を執行した。
- ・公立保育所の給食に係る経費を執行した。
- ・その他公立保育所の運営に係る経費を執行した。

(2) 公立保育所管理事業

- ・公立保育所の維持管理に係る経費の効率的な執行を図った。

【中事業に含まれる実施計画事業】

低年齢児保育の充実(4-1-4-⑨)

深沢こどもセンターの運営(公立保育園等管理)(4-1-4-⑩)

一時保育の拡充(4-1-4-⑫)

病後児施設型保育の実施(4-1-4-⑮)

給食調理の民間委託(4-1-4-⑯)

公立保育園の民営化計画(4-1-4-⑲)

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
342,536	347,784	338,492		9,292
主な支出内訳				
・公立保育所運営事業				
保育所嘱託医報酬(小児科・耳鼻科・眼科・歯科医) 28人				2,936
保育等嘱託員報酬 21人				21,082
産休・育休代替等臨時職員賃金				124,183
保育用消耗品費				6,149
給食賄材料費				60,297
検便・ぎょう虫・検体検査等手数料				882
給食調理業務等委託料				37,049
病後児保育委託料				8,000
・公立保育所管理事業				
光熱水費				23,163
修繕料				20,628
消防用設備等保守点検手数料				2,606
清掃・軽作業・用務委託料				16,133

警備等委託料	6,444
保育用器具等備品購入費	4,744

主な特定財源
・ 国県支出金 4,977

年間入所延児童数				
材木座保育園	1,193 人	寺分保育園	1,226 人	
稲瀬川保育園	1,163 人	大船保育園	971 人	
腰越保育園	1,291 人	岡本保育園	1,253 人	
深沢保育園	1,303 人	合計	8,400 人	

平成21年度事務事業評価シート

事務事業 No./名称	■サービス部門 ことども-06 公立保育所管理運営事業 □支援部門						
事務事業 単 位	ザイムス コード及び 個別事業 名	75 77	公立保育所運営事業 公立保育所施設管理事務				
主管課 分野名	こども施設担当(こどもみらい課)		関連課	保育課			
目標 (目標値)	公立保育園7園を適切に維持管理し、運営する。						
人口等の データ	データ区分	20年度	19年度	18年度	備 考		
	人 口	176,484人	175,902人	175,051人			
	世 帯 数	77,430世帯	76,536世帯	75,611世帯			
運営資源 状 況	決算値	20,678千円					
	(国・県)						
	(負担金等)						
	(一般財源)						
	人員配置数	1.0人					
事務事業 運営経費	人件費	9,534千円					
	協働の パートナー						
	総事業費	30,212千円					
	市民1人当 りの経費	171円					
	対象者1人 当りの経費						
20年度事務事業の変更点(新規・廃止・縮小した個別事業)/事業仕分けの視点による妥当性の評価							
個別事業名	変更額(千円)	事業の変更点・変更理由	妥当性※		※妥当性の評価 ① 必要性なし ② 民間 ③ 国・県 ④ 現行どおり(鎌倉市)		
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
指 標	評 価	年度	19年度	20年度	21年度	22年度	最終年度(年度)
		目標値					
		実績値					
評価 ◎:目標を達成 ○:目標に向かって前進している △:横ばい ×:後退している							
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)							
団体名							

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 公立保育所は昭和40年代に建てられた施設が多く、取り付けられた設備も老朽化していることから、絶えず故障等の不具合が出ている。また、保護者からもトイレの悪臭対策等の改善要望が多い。突然の故障により保育に支障が出ないように計画的に設備を更新していく必要がある。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 各公立保育園から優先順位を付けた修繕要望箇所の一覧表を提出してもらい、優先順位や緊急度の高いものから実施した。材木座保育園では男子トイレの自動水栓化や和式便器の洋式便器への交換等のトイレ修繕を行った結果、悪臭による苦情がなくなった。岡本保育園では保育士休憩室を保育室に改修し、1歳児の定員を3名増やした。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 年度の後半に実施したガス器具点検の結果急きょ給湯器を交換しなければならなくなったため、予定していた修繕が実施できなかったものがあった。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) ガス器具点検業務の早期実施

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性
					有
壊れたら修繕するという受身の姿勢ではなく、園児が利用しやすい設備やエネルギー効率の良い設備への更新等を前向きに進めて、利便性の向上や全体的なコスト削減も考えて修繕を行う。					
担当課長氏名:		こどもみらい課長 佐藤 尚之			

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 B:現状のまま継続	C:統合又は縮小 D:廃止又は休止	E:事業完了	B	改善の必要性
					有
在園児の安全性を第一に考える。新施設の整備計画を視野に入れ、長期的な展望に立って修繕を行う。					
担当部名	こどもみらい部	部長名	岡部 富夫		

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) 待機児童解消を目指しているが、むしろ増加傾向にある。 私立保育所運営と比較し、対象者1人あたりの運営経費が公立保育所の方が高く、より一層の効率的運用を図り改善させること等課題が残っている。
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) 待機児童対策として定員を超えた弾力的な運用による受入れ。 保育所最低基準を遵守しつつ保育スタッフの弾力的配置等により、公立保育所定員合計649人のところ、3月1日現在で727人の入所者があった。 なお、深沢保育園において既存のスペースを工夫することにより、改修経費をかけずに10名の入所枠を増やし、岡本保育園では、1歳児室を改修し3名の入所枠を21年度から増やすことに伴う準備を行った。 また、岡本保育園で給食調理業務の民間委託を新たに実施し、効率的な運用を図った。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) 私立保育所運営と比較し、対象者1人あたりの運営経費が公立保育所の方が高く、より一層の効率的運用を図り改善させること等課題が残っている。
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) 公立保育所民営化の2、3園目を推進し、多様化する保育ニーズに対応する。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 有
	山崎保育園については、平成20年4月に民営化を行った。 公立保育所全般については、2、3園目の民営化のほか、給食調理業務委託などを行い効率化を図るとともに、待機児対策のための施策をさらに進める。		
担当課長氏名:	保育課長 奈須 菊夫		

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	A	改善の必要性 有
	今後も拠点園5園以外の民営化を積極的に進める。 拠点園における各種保育業務においても、「民間でできることは民間に任せる」という視点にたち、給食調理業務委託を始めとした業務の効率化を図る。一方では、推進すべき保育業務については充実を図っていく。		
担当部名	こどもみらい部	部長名	岡部 富夫